旧安川邸管理運営事業 提 案 概 要

団体名:一般社団法人 西日本工業倶楽部

1 全体計画について

(1) 基本方針

理念

産業、教育発展の歴史や孫文の縁の場所として、国内外からの集客力を高めるとともに、市民のシビックプライドを醸成し、地域の新たな憩いの場所としての地域作りを進め、幅広く満足頂けるよう維持管理運営を行う。

基本方針

(1) 夜宮公園イベントとのコラボレーションで賑わいと魅力を向上させる。(2) 歴史の発掘や 日本文化の体験ができる場所の提供を行う。(3) 魅力ある庭園管理を行う。(4) 旧松本邸との 結び付けで来訪者の回遊を広げる。(5) 大広間や中庭を活用した飲食事業を実施する。

(2) 事業計画

実施体制

- (1) 指定管理者: (一社) 西日本工業倶楽部
- (2)北九州市との連絡および協議体制:旧安川邸スタッフ及び委託先責任者、市職員の参加による定例ミーティングの実施。北九州市とは定例会議にて事業報告やその他連絡を行い、情報を共有化。
- (3)日常の異常発生時の対応: (a)様々な危機に対応したマニュアルの作成(b)スタッフの巡回や監視カメラによる事故防止。
- (4)災害発生時の危機管理体制:事故や災害発生時の連絡ルートにて迅速に対応する。
- (5)施設利用者の個人情報保護対策:個人情報の収集・利用・管理については厳重な管理と適切な 取り扱いを行い、これらについての教育・訓練を実施する。

事業収益計画 (千円)

項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和8年度	令和9年度
収入	64, 583	64, 661	64, 739	64, 778	64, 778
支出	64, 372	63, 492	64, 537	64, 674	64, 564
収支差	211	1, 169	202	104	214

- 2 施設の管理運営(指定管理業務)について
- (1) 指定管理者としての適性について
- ア 施設の管理運営(指定管理業務)に対する理念、基本方針

基本理念

安川敬一郎の北九州近代化への志や功績と旧安川邸にまつわる歴史を多くの皆様に知っていただくと同時にくつろぎの場所を提供する。

基本方針

理念実現に向け、以下方針を立て運用していく。

- (1) 高品質な庭園管理による景観作り(2) 歴史的、文化的資源の活用(3) 夜宮公園施内設間の連携
- (4)軽食、飲み物の提供

イ 安定的な人的基盤や財政基盤

人的基盤

法人数187社、会員240名、個人会員8名、従業員数正社員18名、嘱託2名

旧松本邸を長年にわたり管理運用してきた経験と実績を持ったエキスパート人員を有しています。

財政基盤

西日本工業倶楽部は令和元年度までは黒字体質で推移してきていましたが、コロナ禍においては婚礼のキャンセルが続き令和2年度の収支はマイナスとなった。しかし、このような状況においても資産総額は11,293万円、預金10,030万円を確保しており運営は問題なく可能である。

ウ 実績や経験など

国の重要文化財にも指定された「旧松本家住宅」を拠点に、地域の経済発展・活性化に努めてまいりました。現在は、さまざまな経済・文化活動を行うとともに、建物の公開・維持保存活動や会食、ブライダルなどの食堂運営事業も行っている。

(2) 管理運営計画の適確性

【有効性】に関する取組み

ア 施設の設置目的の達成に向けた取り組み

令和4年は新型コロナウイルス感染症の影響が残ると思われる。近隣施設の利用状況や立地条件などを 見比べてみると、利用客の要求水準は非常に高い値であるが、少しでも多くの方が利用されるよう「ま た来ていただく」をテーマに次の取り組みを行っていく。

数值目標:R4年度61,740人、R5年度62,040人、R6年度62,340人、R7年度62,640人、R8年度62,640人

(1) 夜宮公園の賑わい作り(2)「和」のおもてなしとくつろぎの空間の提供(3) ギャラリーとニーズの掘り起こし(4) 庭園管理の充実(5) 旧松本邸とのコラボレーション(6) 障害者への対応(7) 訪日外国人旅行客への対応(8) 駐車場の運営管理(9) 飲食事業の展開

営業広報活動により庭園、中庭、大広間を活用することを目的としいろいろなイベントを企画し、注目度を高める。

(1) 北九州市内有名店との連携(2) 北九州市との連携(3) 施設見学ツアー(4) ホームページの開設

イ 利用者の満足度

利用者アンケートを実施し、満足度90%以上を目指します。その取り組みとしてガイド人材の育成や利用客からの意見の把握と改善するための仕組み作り、苦情に対する対策などを実施しサービス向上を図る。

【効率性】に関する取組み

ウ 指定管理料及び収入

数値目標

項目	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度	R8 年度	計
収入合計(A)	9, 909	9, 987	10, 065	10, 104	10, 104	50, 169
支出合計(B)	59, 675	58, 795	59, 840	59, 977	59, 867	298, 154
収支差(A)-(B)	-49, 766	-48, 808	-49, 775	-49, 873	-49, 763	-247, 985
指定管理料	49, 894	49, 894	49, 894	49, 894	49, 894	249, 470

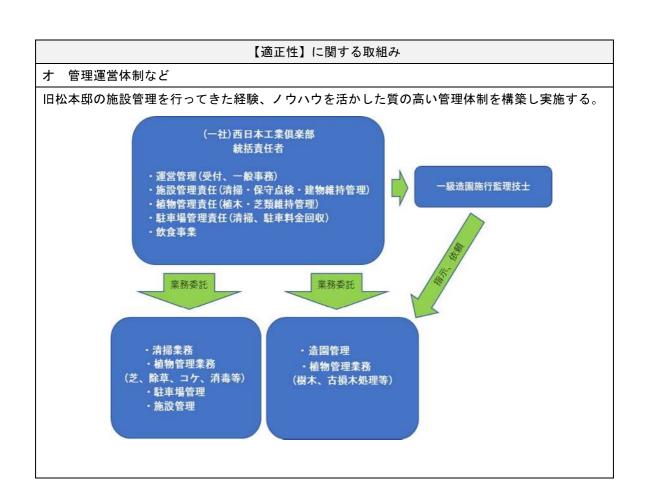
エ 収支計画の妥当性及び実現可能性

収入見込み計画

どれだけ利用者を増やすかにかかっており、先に提案したイベントなどの実行により集客確保に 努める。

支出見込み計画

西日本工業倶楽部運営の実績と経験からこの事業にかかる費用を洗い出した。内製化や2社購買、 再委託などにより更なる経費削減に努める。



カ 平等利用、安全対策、危機管理体制など

誰もが安心して施設の利用及びイベントなどへの参加ができる機会を提供する。

- (1)年齢や性別、能力などにより対応が偏るなどの不公平が生じないよう配慮する。
- (2)イベントなどの参加方法は、事前参加申し込みとし、厳正な抽選で参加者を決定する。
- (3)施設利用は障害、国籍などによる差別はいたしません。
- (4) ミーティングや研修などで平等利用の意識向上を図る。

提案額 (千円)

令和4年度	49,894
令和5年度	49,894
令和6年度	49,894
令和7年度	49,894
令和8年度	49,894

3 飲食事業

事業内容

市民の憩いの場所及び観光施設としての魅力を向上させる一環として、大座敷、中庭を活用し、軽食、喫茶を提供する。

▶ 事業者: (一社)西日本工業倶楽部

・メニュー※価格は(案): 弁当 3,000円(要予約)

サンドイッチ 500円/箱

お菓子 150円/個

ケーキ 500円/個

ケーキ及びサンドイッチセット 1,000円(入場券付き)

コーヒー 300円、煎茶 300円

煎茶セット(煎茶+干菓子)1,000円(入場券付き)

※価格は(案)

- 18:00 以降大座敷を貸出し、特別感を提供します。(メニューにつきましては、今後徐々に開発していく。)
- 使用予定面積: 270 m²

収支計画

(千円)

	R 4 年度	R 5 年度	R 6年度	R 7 年度	R 8 年度
売上総利益	2, 482	2, 482	2, 482	2, 482	2, 482
販管費	2, 420	2, 420	2, 420	2, 420	2, 420
経常利益	62	62	62	62	62

※提案概要は、提案書の内容を3枚程度(A4)にまとめてください。